

三福運輸社長

ハローワークで講演

使命感持ち働いて

【新潟】三福運輸（新潟県新発田市）の五月女奈緒美社長は11日、ハローワーク新発田で行われた求職者向けセミナーで、講師を務

めた。新潟県トラック協会（小林和男会長）がバス、ハイヤー・タクシーの各団体と推進する新潟県運輸事業者人材確保支援事業補助金事業としての取り組み。事業用自動車全般ではなく、トラックに特化したセミナーとしては今年度初となる。昨年の会場が新潟市、今回は新発田市で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を10人に絞って実施した。DVDの視聴でトラックドライバーの業務内容を大まかに把握してもらった

コロナ禍で経済や生活を支えていることを強調する五月女社長



後、五月女社長が講演。航空会社の客室乗務員からの転身で、業界に入って経験した様々なエピソードを前

職と比較しながら話した。最後に、コロナ禍でも経済や生活をしっかり支えていることを強調し、「もし、仲間になっただけのようなら、使命感を持って働いて欲しい。一緒に頑張りましょう」と呼び掛けた。その後、求職者は2グループに分かれて関係者らと懇談し、情報交換を通じて疑問点の解消などを行った。

なお、運輸職における4〜7月の有効求人倍率は、全県で1・89倍、新発田労働基準監督署管内では1・55倍となっている。

（河野元）